

もくじ

ページ

安全にお使いいただくために.....	2
使用上のご注意とお手入れ.....	4
ハードケースについて.....	4
異常が発生した場合の処理について.....	5
表示の見かた.....	5
計算をはじめる前に.....	6
初期設定.....	7
一般計算.....	8
複素数計算.....	15
統計計算.....	17
エラー・計算範囲.....	18
電池交換のしかた.....	21
仕様.....	22
お客様ご相談窓口のご案内.....	24
シャープ電卓ホームページのご案内.....	25

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

ご 注 意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



気をつける必要があることを表しています。



しなければならないことを表しています。

警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



- 電池は誤った使いかたなどによって、液もれを起こすことがあります、重傷や衣服を汚す原因となることがあります。また、破裂や発火の原因となることがあります。以下のことをお守りください。



- もれた液が目に入ったときはきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受ける。障害をおこす恐れがあります。
- もれた液が体や衣服についたときは、すぐに水でよく洗い流す。
- 水や火の中に入れたり、分解したり、端子をショートさせたりしない。
- 充電電池は使用しない。

注意

- 電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。



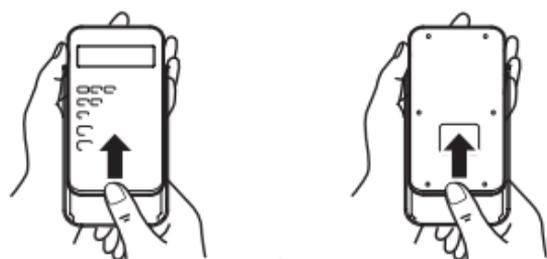
- プラス“+”の向きを表示どおり正しく入れる。
- 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
- 長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す。

使用上のご注意とお手入れ

- 製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えないでください。
大きな力が加わり壊れることがあります。特に満員電車の中などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがありますので注意してください。
- 日の当たる自動車内・直射日光の当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。
高温により変形や故障の原因になります。
- 持ち運ぶときや使用しないときは、必ずハードケースを本体表側に取り付けてください。
ハードケースを取り付けずに持ち運ぶと、表示部が割れたり傷ついたりすることがあります。
- 表示部（画面）やキーを強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。
表示部やキーを傷めることがあります。
- 防水構造になっていませんので、水など液体がかかる場所での使用や保存は避けてください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。
シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。
かたい布などを使用すると傷がつくことがあります。
- ポケットやカバンに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないで下さい。
傷がつくことがあります。

ハードケースについて

- 電卓を使用しないときは常にハードケースを本体表側に取り付けてください。
- ハードケースは奥までしっかり取り付けてください。
- ハードケースを取り外すときは、図のように親指で押してください。

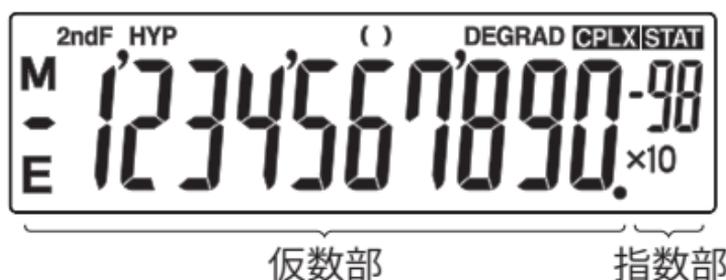


異常が発生した場合の処理について

この電卓をご使用中に強度の外來ノイズやショックを受けた場合など、ごくまれに **[ON/C]** キーを含めた、すべてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体表面のリセットスイッチ (RESET) を押してください。なお、この操作で記憶内容がすべて消去されます。

- ◆ リセットスイッチは次の場合にのみ押してください。
 - 初めてお使いになるとき
 - 電池を交換したとき
 - 記憶内容をすべて消去するとき
 - 異常が発生し、すべてのキーの機能が働かないとき
- ◆ リセットスイッチは、ボールペンのような先の丸いもので押してください。先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

表示の見かた



(すべてのシンボルが同時に表示されることはありません。)
この電卓は、計算結果などを表示する場合、通常は仮数部のみで表示しますが、 $\pm 0.000000001 \sim \pm 9999999999$ の範囲外になると、指数方式に切り替わります。また、表示方式は計算の用途により変更できます。

2ndF : **[2ndF]** が押されたことを示し、続きの操作で各キーの上側にオレンジ色で示されている機能 (第2機能) が選択できます。

HYP : **[hyp]** が押されたことを示し、続きの操作で双曲線関数を指定できます。逆双曲線関数を指定する場合は、**[2ndF]** **[arc hyp]** と押して “**2ndF HYP**” を表示させます。

() : **[()]** を押したときに表示され、カッコ計算がおこなわれていることを示します。

DEG/RAD/GRAD : 角度の単位を示します。**[DRG]** を押すたびに単位を切り替えることができます。初期設定は “**DEG**” です。

- CPLX** : $\boxed{2ndF}$ \boxed{CPLX} を押したときに表示され、複素数モードが指定されていることを示します。
- STAT** : $\boxed{2ndF}$ \boxed{STAT} を押したときに表示され、統計モードが指定されていることを示します。
- b** : $\boxed{2ndF}$ $\boxed{\rightarrow BIN}$ を押したときに表示され、2進モードが指定されていることを示します。(Binary)
- o** : $\boxed{2ndF}$ $\boxed{\rightarrow OCT}$ を押したときに表示され、8進モードが指定されていることを示します。(Octal)
- H** : $\boxed{2ndF}$ $\boxed{\rightarrow HEX}$ を押したときに表示され、16進モードが指定されていることを示します。(Hexadecimal)
- M** : 独立メモリーが使用されていることを示します。
- E** : エラーが発生したことを示します。

計算をはじめる前に

本書でのキーの表しかた

ほとんどのキーには2つ以上の機能があります。この取扱説明書では、キー操作を次のように表記します。

n	“n”を指定 (統計モード)	: \boxed{n}
$\boxed{)$	“ Σx ”を指定 (統計モード)	: $\boxed{2ndF}$ $\boxed{\Sigma x}$
	“)”を指定	: $\boxed{)}$

キーの上側にオレンジ色で示されている機能 (第2機能) を指定するときは、 $\boxed{2ndF}$ を最初に押します。

数字や16進のA~Fはキー枠で囲わずに表記します。

- 本書に記載されている計算例では、結果の数値のみ表示しています。

電源の入/切

$\boxed{ON/C}$ を押すと電源が入り、 $\boxed{2ndF}$ \boxed{OFF} を押すと電源が切れます。

数値や計算命令の消去のしかた

- 電卓内部の数値や計算命令をクリアするときは、 $\boxed{ON/C}$ を押してください。(独立メモリー (M) に記憶されている数値や統計データ (統計量) はクリアされません。)
- 数値入力直後に入力した数値をクリアしたいときは、 \boxed{CE} を押してください。
- 入力した数値の下位桁を訂正するときは、 $\boxed{\rightarrow}$ (右シフトキー) を押してください。

$3 \times$	3 <input type="button" value="X"/>	3.
	<input type="button" value="ON/C"/>	0.
4×5	4 <input type="button" value="X"/> 5	5.
↓	<input type="button" value="CE"/>	0.
$4 \times 6 + 7 =$	6 <input type="button" value="+"/> 7 <input "="" type="button" value="="/>	31.
134	134	134.
↓	<input type="button" value="→"/> <input type="button" value="→"/>	1.
123	23	123.
$3^4 \rightarrow 4^3$	3 <input type="button" value="y<sup>x</sup"/> 4 <input type="button" value="2ndF"/> <input type="button" value="!"/> <input type="button" value="="/> *	64.

* 表示数値と計算機内部の数値とを入れ替えるときに押します。

計算の優先順位

この電卓は次の優先順位に従って計算が行われます。

- ① \sin , x^2 や % などの関数 ② Y^X と $\sqrt[x]{Y}$ ③ nCr , nPr
 ④ \times , \div ⑤ $+$, $-$ ⑥ $=$, $M+$ などの演算終了命令
- 同一優先順位どうしの場合は、順次計算が実行されます。
 - カッコが使用された場合は、カッコ内の計算が優先されます。カッコは保留される計算が 4 個を超えない範囲で使用できます。ただし、"(" を連続して使用する場合は 15 個まで使用できます。

初期設定

モード選択

一般モード：

加減乗除算や関数計算を行います。 b 、 a 、 H 、**CPLX** や **STAT** シンボルは表示していません。

2 進、8 進、10 進、16 進モード： 、 、 、

一般モード(10進モード)に戻るには、 を押してください。

複素数モード：

複素数の加減乗除算を行います。一般モードに戻るには、 を押してください。

統計モード：

統計計算を行います。一般モードに戻るには、 を押してください。モード選択を行うと、同じモードを選択した場合でも、統計データ(統計量)は消去されます。

- を押したときや、自動節電機能が働いたときは、一般モードに戻ります。

表示方式と小数部桁数の指定

- 計算結果が浮動小数点方式 (通常が表示方式) で表示されているときに、**[F↔E]** を押すと、指数方式で表示されます。再び **[F↔E]** を押すと浮動小数点方式で表示されます。
- 小数部桁指定は、**[2ndF]** **[TAB]** に続けて 0 から 9 までのキーを押して指定します。少数部桁指定をクリアするときは、**[2ndF]** **[TAB]** **[.]** を押します。

 $100000 \div 3 =$

[浮動小数点] **[ON/C]** 100000 **[÷]** 3 **[=]** 33'333.33333

[TAB を 2 に指定] **[2ndF]** **[TAB]** 2 33'333.33

→ [指数] **[F↔E]** 3.33×10^4

→ [TAB 2] **[F↔E]** 33'333.33

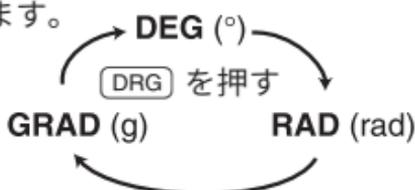
→ [小数部桁指定クリア] **[2ndF]** **[TAB]** **[.]** 33'333.33333

- 浮動小数点方式で計算を行っても求めた結果が以下の範囲にない場合は、指数方式を用いて結果が表示されます：

$$0.000000001 \leq |x| \leq 9999999999$$

角度単位指定

この電卓では、次の 3 つの角度単位 (度、ラジアン、グラード) を指定できます。



一般計算

- 一般モードで計算してください。
- 計算を行う前に **[ON/C]** を押して表示をクリアしてください。

加減乗除算 / 定数計算

 $45 + 285 \div 3 =$ **[ON/C]** 45 **[+]** 285 **[÷]** 3 **[=]** 140.

$\frac{18+6}{15-8} =$ **[(]** 18 **[+]** 6 **[)]** **[÷]**

[(] 15 **[-]** 8 **[=]** 3.428571429

 $42 \times (-5) + 120 =$ 42 **[×]** 5 **[+/-]** **[+]** 120 **[=]** -90.

 $(5 \times 10^3) \div (4 \times 10^{-3}) =$ 5 **[Exp]** 3 **[÷]** 4 **[Exp]**
3 **[+/-]** **[=]** 1'250'000.

$34+57=$	34 <input type="text" value="+"/> 57 <input type="text" value="="/>	91.
$45+57=$	45 <input type="text" value="="/>	102.
$79-59=$	79 <input type="text" value="-"/> 59 <input type="text" value="="/>	20.
$56-59=$	56 <input type="text" value="="/>	-3.
$56\div 8=$	56 <input type="text" value="÷"/> 8 <input type="text" value="="/>	7.
$92\div 8=$	92 <input type="text" value="="/>	11.5
$68\times 25=$	68 <input type="text" value="×"/> 25 <input type="text" value="="/>	1'700.
$68\times 40=$	40 <input type="text" value="="/>	2'720.

- や の直前にくる - 小数桁のみの数値入力は、 の前の を省略できます。
- 定数計算の加算では、加数が定数になります。減算や除算も同様に減数や除数が定数になります。乗算では、被乗数が定数になります。

関数計算

- 計算の前に角度の単位を指定してください。

$\sin 60[^\circ]=$	<input type="text" value="ON/C"/> 60 <input type="text" value="sin"/>	0.866025403
$\cos \frac{\pi}{4} [\text{rad}]=$	<input type="text" value="DRG"/> <input type="text" value="2ndF"/> <input type="text" value="π"/> <input type="text" value="÷"/> 4 <input type="text" value="="/> <input type="text" value="cos"/>	0.707106781
$\tan^{-1} 1[\text{g}]=$	<input type="text" value="DRG"/> 1 <input type="text" value="2ndF"/> <input type="text" value="tan<sup>-1</sup>"/> <input type="text" value="DRG"/>	50.

- 逆三角関数の結果は、次の範囲で表示されます。

	$\theta = \sin^{-1} x, \theta = \tan^{-1} x$	$\theta = \cos^{-1} x$
DEG	$-90 \leq \theta \leq 90$	$0 \leq \theta \leq 180$
RAD	$-\frac{\pi}{2} \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$	$0 \leq \theta \leq \pi$
GRAD	$-100 \leq \theta \leq 100$	$0 \leq \theta \leq 200$

$(\cosh 1.5 + \sinh 1.5)^2 =$	<input type="text" value="ON/C"/> <input >="" 1.5="" <input="" type="text" value="hyp" value("(")=""/> <input type="text" value="cos"/> <input type="text" value="+"/> 1.5 <input type="text" value="hyp"/> <input type="text" value="sin"/> <input type="text" value=")"/> <input type="text" value="x<sup>2</sup>"/>	20.08553692
$\tanh^{-1} \frac{5}{7} =$	5 <input type="text" value="÷"/> 7 <input type="text" value="="/> <input type="text" value="2ndF"/> <input type="text" value="arc hyp"/> <input type="text" value="tan"/>	0.895879734
$\ln 20 =$	20 <input type="text" value="ln"/>	2.995732274
$\log 50 =$	50 <input type="text" value="log"/>	1.698970004

$e^3 =$	3 (2ndF) e^x	20.08553692
$10^{1.7} =$	1.7 (2ndF) 10^x	50.11872336
$\frac{1}{6} + \frac{1}{7} =$	6 (2ndF) $1/x$ + 7 (2ndF) $1/x$ =	0.309523809
$8^{-2} - 3^4 \times 5^2 =$	8 y^x 2 (+/-) - 3 y^x 4 \times 5 x^2 =	-2'024.984375
$(12^3)^{\frac{1}{4}} =$	12 y^x 3 y^x 4 (2ndF) $1/x$ =	6.447419591
$8^3 =$	8 (2ndF) x^3	512.
$\sqrt{49} - \sqrt[4]{81} =$	49 $\sqrt{\quad}$ - 81 (2ndF) $\sqrt[4]{y}$ 4 =	4.
$\sqrt[3]{27} =$	27 (2ndF) $\sqrt[3]{\quad}$	3.
$4! =$	4 (2ndF) n!	24.
${}_{10}P_3 =$	10 (2ndF) nPr 3 =	720.
${}_5C_2 =$	5 (2ndF) nCr 2 =	10.
$500 \times 25\% =$	500 \times 25 (2ndF) % =	125.
$120 \div 400 = ?\%$	120 \div 400 (2ndF) % =	30.
$500 + (500 \times 25\%) =$	500 + 25 (2ndF) % =	625.
$400 - (400 \times 30\%) =$	400 - 30 (2ndF) % =	280.

乱数

(2ndF) (RANDOM) を押すと、有効桁数 3 桁の乱数 (疑似乱数) を発生させることができます。この関数は 2 進・8 進・16 進モードのときには使用できません。

角度単位換算

(2ndF) (DRG) を押すたびに、角度単位が変わり、表示されている数値を指定された角度単位に換算します。

$90^\circ \rightarrow$ [rad]	(ON/C) 90 (2ndF) (DRG)	1.570796327
\rightarrow [g]	(2ndF) (DRG)	100.
\rightarrow [$^\circ$]	(2ndF) (DRG)	90.
$\sin^{-1}0.8 =$ [$^\circ$]	0.8 (2ndF) \sin^{-1}	53.13010235
\rightarrow [rad]	(2ndF) (DRG)	0.927295218
\rightarrow [g]	(2ndF) (DRG)	59.03344706
\rightarrow [$^\circ$]	(2ndF) (DRG)	53.13010235

メモリー計算

この電卓には、独立メモリー (M) が1個あります。一般モードおよび2進、8進、16進モードで使用できます。

- **[STO]** を使って数値を記憶します。**[RCL]** を使って、記憶した数値を呼び出します。メモリー計算を行う前には、**[ON/C]** **[STO]** と押して独立メモリーをクリアしてください。
- **[M+]** を使って記憶済みの数値に新たな数値を加算したり減算したりできます。減算するときは、**[+/-]** **[M+]** と押してください。
- 独立メモリーの内容は、電源が切れても保持されますが、電池交換のときや電池が消耗したときは、消去されます。

	[ON/C] [STO] (メモリークリア)	
	8 [×] 2 [=] [STO]	16.
24÷(8×2)=	24 [÷] [RCL] [=]	1.5
(8×2)×5=	[RCL] [×] 5 [=]	80.
<hr/>		
	[ON/C] [STO]	
12+5	12 [+] 5 [=] [M+]	17.
-) 2+5	2 [+] 5 [=] [+/-] [M+]	-7.
+) 12×2	12 [×] 2 [=] [M+]	24.
M	[RCL]	34.
<hr/>		
\$1= ¥120	120 [STO]	120.
¥28,800=\$?	28800 [÷] [RCL] [=]	240.
\$2,750=¥?	2750 [×] [RCL] [=]	330'000.
<hr/>		
r = 3cm	3 [STO]	3.
πr ² = ?	[2ndF] [π] [×] [RCL] [x²] [=]	28.27433388

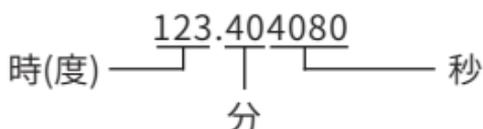
連続計算

この電卓は、計算結果を次の計算で使用できます。例えば、**[√]** や **[sin]** を押すことで、計算を行うことができます。ただし、複数の命令を入力した後では連続計算を行うことができません。

6+4=ANS	[ON/C] 6 [+] 4 [=]	10.
ANS+5	[+] 5 [=]	15.
<hr/>		
44+37=ANS	44 [+] 37 [=]	81.
√ANS =	[√]	9.

時間計算 (度分秒計算) ・ 10 進 ⇔ 60 進変換

10 進と 60 進 (時分秒や度分秒) の変換ができます。また 60 進数の計算は、 \rightarrow DEG で 10 進数に変換して加減乗除算 / メモリー計算を行います。10 進数での計算結果を \rightarrow 2ndF \rightarrow DMS で変換して 60 進数を求めます。

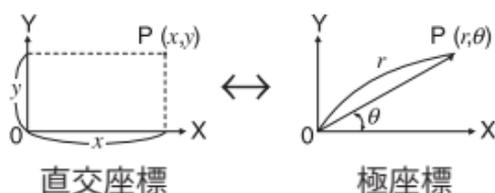


ご注意：計算や変換の結果をさらに変換したときは、誤差が大きくなります。

12°39'18"05	\rightarrow ON/C 12.391805	\rightarrow DEG	12.65501389
\rightarrow [10]			
2°35'45"+	2.3545	\rightarrow DEG +	
3°19'32" = [10]	3.1932	\rightarrow DEG =	5.921388889
\rightarrow [60]	\rightarrow 2ndF \rightarrow DMS		5.551700
123.678 \rightarrow [60]	123.678	\rightarrow 2ndF \rightarrow DMS	123.404080
$\sin 62^\circ 12' 24'' = [10]$	62.1224	\rightarrow DEG sin	0.884635235

座標変換

- 計算の前に角度の単位を指定します。



	\rightarrow ON/C 6	a	4	b	
$\left(\begin{array}{l} x = 6 \\ y = 4 \end{array} \right) \rightarrow$	$r =$	\rightarrow 2ndF \rightarrow r θ	[r]		7.211102551
	$\theta = [^\circ]$	b	[θ]		33.69006753
		a	[r]		7.211102551
	14	a	36	b	
$\left(\begin{array}{l} r = 14 \\ \theta = 36[^\circ] \end{array} \right) \rightarrow$	$x =$	\rightarrow 2ndF \rightarrow xy	[x]		11.32623792
	$y =$	b	[y]		8.228993532
		a	[x]		11.32623792

計算結果丸め機能 (MDF)

この機能は、電卓内部に記憶されている計算結果を、表示されている計算結果に一致させる機能です。

この電卓内では計算を指数方式 ($A \times 10^B$) で行い、仮数部を12桁まで求めています。このため、通常の計算では計算精度を上げるために、計算に用いられる数値は表示されている数値ではなく、電卓内部に記憶されている数値が使用されています。

しかし、計算結果丸め機能 (**2ndF** **MDF**) を使えば、計算結果を利用して続けて計算を行う場合に、表示されている結果をそのまま次の計算に利用することができます。

5÷9=ANS	ON/C 2ndF TAB 1	
ANS×9=	5 ÷ 9 =	0.6
[FIX, TAB=1]	× 9 = *1	5.0
	5 ÷ 9 = 2ndF MDF	0.6
	× 9 = *2	5.4
	2ndF TAB .	

*1 $5.555555555555 \times 10^{-1} \times 9$

*2 0.6×9

2進・8進・10進・16進の変換と計算

一般モードで、2進・8進・10進・16進で表された数値の相互変換や加減乗除算（カッコ計算、メモリー計算を含む）を行うことができます。

2進、8進、10進、16進の数値を入力するときは、まず各モードに設定してください。

設定および変換のキー操作は次のとおりです。

- 2ndF** **↔BIN** : 2進モードを設定します (“**b**” が現れます)。また、表示している数値を2進数に変換します。
- 2ndF** **↔OCT** : 8進モードを設定します (“**o**” が現れます)。また、表示している数値を8進数に変換します。
- 2ndF** **↔HEX** : 16進モードを設定します (“**H**” が現れます)。また、表示している数値を16進数に変換します。
- 2ndF** **↔DEC** : 10進モードが設定され、一般の計算を行うことができる状態になります。また、表示している数値を10進数に変換します。“**b**”、“**o**”、“**H**” は消えます。

計算結果丸め機能 (MDF)

この機能は、電卓内部に記憶されている計算結果を、表示されている計算結果に一致させる機能です。

この電卓内では計算を指数方式 ($A \times 10^B$) で行い、仮数部を12桁まで求めています。このため、通常の計算では計算精度を上げるために、計算に用いられる数値は表示されている数値ではなく、電卓内部に記憶されている数値が使用されています。

しかし、計算結果丸め機能 (**2ndF** **MDF**) を使えば、計算結果を利用して続けて計算を行う場合に、表示されている結果をそのまま次の計算に利用することができます。

5÷9=ANS	ON/C 2ndF TAB 1	
ANS×9=	5 ÷ 9 =	0.6
[FIX, TAB=1]	× 9 = *1	5.0
	5 ÷ 9 = 2ndF MDF	0.6
	× 9 = *2	5.4
	2ndF TAB .	

*1 $5.555555555555 \times 10^{-1} \times 9$

*2 0.6×9

2進・8進・10進・16進の変換と計算

一般モードで、2進・8進・10進・16進で表された数値の相互変換や加減乗除算（カッコ計算、メモリー計算を含む）を行うことができます。

2進、8進、10進、16進の数値を入力するときは、まず各モードに設定してください。

設定および変換のキー操作は次のとおりです。

- 2ndF** **↔BIN** : 2進モードを設定します (“**b**” が現れます)。また、表示している数値を2進数に変換します。
- 2ndF** **↔OCT** : 8進モードを設定します (“**o**” が現れます)。また、表示している数値を8進数に変換します。
- 2ndF** **↔HEX** : 16進モードを設定します (“**H**” が現れます)。また、表示している数値を16進数に変換します。
- 2ndF** **↔DEC** : 10進モードが設定され、一般の計算を行うことができる状態になります。また、表示している数値を10進数に変換します。“**b**”、“**o**”、“**H**” は消えます。

注： 16進数で、10進数の10から15に相当する数値を入力するとき使用するA～Fは、それぞれ^A(Exp), ^B(y^x), ^C(√), ^D(DEG), ^E(ln), および^F(log)を押します。次のように表示されます。

A → *ℓ* C → *ℓ* E → *ℓ*
 B → *b* D → *d* F → *f*

小数部を持っている数値(10進数)を2進数、8進数、16進数に変換した場合、小数部は切り捨てられ、整数部のみが変換されます。同様に、2進数、8進数、16進数計算の結果に小数部が含まれている場合、小数部は切り捨てられます。2進、8進、16進モードのときの負数はそれぞれの補数として表示されます。

DEC(25)→BIN	ON/C 2ndF ◀DEC 25 2ndF ▶BIN	11001^b
HEX(1AC)	ON/C 2ndF ▶HEX 1AC	
→ BIN	2ndF ▶BIN	110101100^b
→ OCT	2ndF ▶OCT	654^o
→ DEC	2ndF ▶DEC	428.
BIN(1010-100)	ON/C 2ndF ▶BIN ((1010 - 100))	
×11 =	X 11 =	10010^b
HEX(1FF)+	ON/C 2ndF ▶HEX 1FF 2ndF ▶OCT +	
OCT(512)=	512 =	1511^o
HEX(?)	2ndF ▶HEX	349^H
2FEC-	ON/C STO 2ndF ▶HEX 2FEC -	
2C9E=(A)	2C9E M+	34E^H
+)2000-	2000 -	
1901=(B)	1901 M+	6FF^H
(C)	RCL	A4d^H
→ DEC	2ndF ▶DEC	2'637.

複素数計算

複素数の加減乗除算を行うことができます。複素数計算を行うときは2ndF CPLX と押して複素数モードにしてください。

- 複素数は "a+bi" 形式となります。"a" は実数部で、"b" は虚数部です。実数部は、数値入力後に **a** を押してください。虚数部は、数値入力後に **b** を押してください。計算結果は **=** を押して求めます。

- 計算を実行した直後は、実数部の値は \boxed{a} で、虚数部の値は \boxed{b} で呼び出すことができます。
- 複素数が極座標形式のときは、 \boxed{a} および \boxed{b} を使って値を入力した後で、 $\boxed{2ndF} \boxed{\rightarrow xy}$ を押してください。

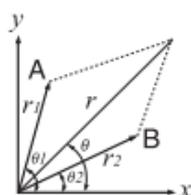
CPLX

$\boxed{2ndF} \boxed{CPLX}$ 0.

$(12-6i) + (7+15i) - (11+4i) =$ $\boxed{12} \boxed{a} \boxed{6} \boxed{+/-} \boxed{b} \boxed{+} \boxed{7} \boxed{a} \boxed{15} \boxed{b}$ 8.
 $\boxed{-} \boxed{11} \boxed{a} \boxed{4} \boxed{b} \boxed{=}$ 8.
 \boxed{b} 5.
 \boxed{a} 8.

$6 \times (7-9i) \times (-5+8i) =$ $\boxed{6} \boxed{a} \boxed{\times} \boxed{7} \boxed{a} \boxed{9} \boxed{+/-} \boxed{b} \boxed{\times}$ 222.
 $\boxed{5} \boxed{+/-} \boxed{a} \boxed{8} \boxed{b} \boxed{=}$ 606.
 \boxed{b}

$\frac{16 \times (\sin 30^\circ + i \cos 30^\circ)}{(\sin 60^\circ + i \cos 60^\circ)} =$ $\boxed{16} \boxed{a} \boxed{\times} \boxed{30} \boxed{\sin} \boxed{a} \boxed{30} \boxed{\cos} \boxed{b}$ 13.85640646
 $\boxed{\div} \boxed{60} \boxed{\sin} \boxed{a} \boxed{60} \boxed{\cos} \boxed{b}$ 8.
 $\boxed{=}$
 \boxed{b}



$\boxed{8} \boxed{a} \boxed{70} \boxed{b} \boxed{2ndF} \boxed{\rightarrow xy}$ 18.5408873
 $\boxed{+} \boxed{12} \boxed{a} \boxed{25} \boxed{b} \boxed{2ndF} \boxed{\rightarrow xy}$ 42.76427608
 $\boxed{=} \boxed{2ndF} \boxed{\rightarrow r\theta} [r]$
 $\boxed{b} [\theta]$

$r_1 = 8, \theta_1 = 70^\circ$
 $r_2 = 12, \theta_2 = 25^\circ$
 \downarrow
 $r = ?, \theta = ?^\circ$

$(1+i)$ $\boxed{1} \boxed{a} \boxed{1} \boxed{b} \boxed{=}$ 1.
 \downarrow $\boxed{2ndF} \boxed{\rightarrow r\theta} [r]$ 1.414213562
 $r = ?, \theta = ?^\circ$ $\boxed{b} [\theta]$ 45.

統計計算

統計計算を行うときは 2ndF STAT と押して統計モードにしてください。

\bar{x}	サンプル (x) の平均値
sx	サンプル (x) の標準偏差
σx	サンプル (x) の母標準偏差
n	サンプル数
Σx	サンプル (x) の総和
Σx^2	サンプル (x) の 2 乗の和

DATA		STAT
95	2ndF STAT	0.
80	95 DATA	1.
80	80 \times 2 DATA	3.
75	75 \times 3 DATA	6.
75	50 DATA	7.
50		
$\bar{x} =$	\bar{x}	75.71428571
$\sigma x =$	2ndF σx	12.37179148
$n =$	n	7.
$\Sigma x =$	2ndF Σx	530.
$\Sigma x^2 =$	2ndF Σx^2	41'200.
$sx =$	sx	13.3630621
$sx^2 =$	x^2	178.5714286

データの入力と訂正

2ndF STAT や 2ndF OFF を押すと、統計データはクリアされ一般モードに戻ります。新しいデータを入力するときは、統計データをクリア後、統計モードに入り直してください。

[データの入力]

データ DATA 、または

データ \times 度数 DATA (同一データが複数の場合)

[データの訂正]

データの入力途中 (DATA を押す前)

ON/C で入力中のデータを消去できます。

データの入力後 (DATA を押した後)

データ (直前の入力値) を再入力後、 2ndF CD を押すと消去できます。

- **DATA** や **2ndF** **CD** を押したときに表示される値は、サンプル数 (n) です。

		STAT
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> DATA 30 40 40 50 </div>	2ndF STAT 2ndF STAT	0.
	30 DATA	1.
	40 × 2 DATA	3.
	50 DATA	4.
↓		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> DATA 30 45 45 45 60 </div>	50 2ndF CD	3.
	40 × 2 2ndF CD	1.
	45 × 3 DATA	4.
	60 DATA	5.

統計計算式

$$\bar{x} = \frac{\sum x}{n}$$

$$\sigma x = \sqrt{\frac{\sum x^2 - n\bar{x}^2}{n}}$$

$$s_x = \sqrt{\frac{\sum x^2 - n\bar{x}^2}{n-1}}$$

$$\begin{aligned} \sum x &= x_1 + x_2 + \cdots + x_n \\ \sum x^2 &= x_1^2 + x_2^2 + \cdots + x_n^2 \end{aligned}$$

(n : サンプル数)

統計計算式では、次のような場合エラーになります。

- 中間結果または計算結果の絶対値が 1×10^{100} に等しいか、それを超える場合
- 分母が 0 の場合
- 負の数の平方根を求めようとした場合

エラー・計算範囲

エラー

計算範囲を超える計算を行ったときや、数学的に不条理な計算を実行した場合エラーになります。エラーのときは、「E」と表示されます。**ON/C** を押してエラーをクリアしてください。

計算範囲

- この電卓では、原則として仮数部の最下位桁に±1の誤差が生じます。ただし、連続して計算を行うと誤差が累積されて、誤差が大きくなります。 y^x , $\sqrt[x]{\quad}$, $n!$, e^x , \ln など内部で連続計算を行っている場合も誤差が累積されて、誤差が大きくなります。

また、関数の特異点および変曲点の近傍では誤差が累積されて大きくなります。

- 計算範囲：

± 10^{-99} ~ ± $9.999999999 \times 10^{99}$ および 0

入力値や演算結果、および途中結果の絶対値が 10^{-99} 未満の場合は 0 と見なして計算、あるいは表示を行います。

関数	計算範囲
sin x , cos x , tan x	DEG: $ x < 10^{10}$ (tan x : $ x \neq 90(2n-1))^*$
	RAD: $ x < \frac{\pi}{180} \times 10^{10}$ (tan x : $ x \neq \frac{\pi}{2}(2n-1))^*$
	GRAD: $ x < \frac{10}{9} \times 10^{10}$ (tan x : $ x \neq 100(2n-1))^*$
$\sin^{-1}x, \cos^{-1}x$	$ x \leq 1$
$\tan^{-1}x, \sqrt[3]{x}$	$ x < 10^{100}$
$\ln x, \log x$	$10^{-99} \leq x < 10^{100}$
e^x	$-10^{100} < x \leq 230.2585092$
10^x	$-10^{100} < x < 100$
sinh $x, \cosh x, \tanh x$	$ x \leq 230.2585092$
$\sinh^{-1}x$	$ x < 10^{50}$
$\cosh^{-1}x$	$1 \leq x < 10^{50}$
$\tanh^{-1}x$	$ x < 1$
x^2	$ x < 10^{50}$
x^3	$ x < 2.15443469 \times 10^{33}$
\sqrt{x}	$0 \leq x < 10^{100}$
$1/x$	$ x < 10^{100}$ ($x \neq 0$)
$n!$	$0 \leq n \leq 69^*$

nPr	$0 \leq r \leq n \leq 9999999999^*$ $\frac{n!}{(n-r)!} < 10^{100}$
nCr	$0 \leq r \leq n \leq 9999999999^*$ $0 \leq r \leq 69$ $\frac{n!}{(n-r)!} < 10^{100}$
$\rightarrow D.MS, \rightarrow DEG$	$ x < 1 \times 10^{100}$
$x, y \rightarrow r, \theta$	$\sqrt{x^2 + y^2} < 10^{100}$
$r, \theta \rightarrow x, y$	$0 \leq r < 10^{100}$ DEG: $ \theta < 10^{10}$ RAD: $ \theta < \frac{\pi}{180} \times 10^{10}$ GRAD: $ \theta < \frac{10}{9} \times 10^{10}$
DRG▶	DEG→RAD, GRAD→DEG: $ x < 10^{100}$ RAD→GRAD: $ x < \frac{\pi}{2} \times 10^{98}$
y^x	<ul style="list-style-type: none"> • $y > 0$: $-10^{100} < x \log y < 100$ • $y = 0$: $0 < x < 10^{100}$ • $y < 0$: $x = n$ $(0 < x < 1: \frac{1}{x} = 2n-1, x \neq 0)^*$, $-10^{100} < x \log y < 100$
$x\sqrt{y}$	<ul style="list-style-type: none"> • $y > 0$: $-10^{100} < \frac{1}{x} \log y < 100$ ($x \neq 0$) • $y = 0$: $0 < x < 10^{100}$ • $y < 0$: $x = 2n-1$ $(0 < x < 1: \frac{1}{x} = n, x \neq 0)^*$, $-10^{100} < \frac{1}{x} \log y < 100$

関数	計算範囲
$(A+Bi)+(C+Di)$ $(A+Bi)-(C+Di)$	$ A \pm C < 10^{100}$ $ B \pm D < 10^{100}$
$(A+Bi) \times (C+Di)$	$(AC - BD) < 10^{100}$ $(AD + BC) < 10^{100}$
$(A+Bi) \div (C+Di)$	$\frac{AC + BD}{C^2 + D^2} < 10^{100}$ $\frac{BC - AD}{C^2 + D^2} < 10^{100}$ $C^2 + D^2 \neq 0$
→DEC →BIN →OCT →HEX	DEC : $ x \leq 9999999999$ BIN : $1000000000 \leq x \leq 1111111111$ $0 \leq x \leq 111111111$ OCT : $4000000000 \leq x \leq 7777777777$ $0 \leq x \leq 3777777777$ HEX : $FDABF41C01 \leq x \leq FFFFFFFF$ $0 \leq x \leq 2540BE3FF$

* n, r: 整数

電池交換のしかた

使用電池

アルカリボタン電池 LR1130 (または同等品) 1個

電池使用上のご注意

冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。

- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 最初の電池は工場出荷時に組み込まれていますので、所定の使用時間に満たないうちに、寿命が切れることがあります。

電池の交換時期

表示が薄く見えにくくなったら、電池の交換が必要です。

電池交換のしかた

1. **[2ndF]** **[OFF]** を押して電源を切ります。
2. ネジを1つ取り外し、電池ぶたを外します。(図1)
3. 古い電池をボールペンなどでひっかけて取り出します。(図2)
4. 新しい電池を“+”面を上に入れて入れます。
5. 電池ぶたをもと通り取り付け、ネジで止めます。

6. 本体表面のリセットスイッチ (RESET) を押します。押すときはボールペンなどを使用してください。
- 下のように表示していることを確認してください。もし、下のように表示されなかったり、何も表示されないときは、もう一度電池を入れ直してください。



図 1

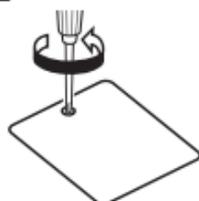


図 2



自動節電機能

この電卓は約 7 分間キー操作をしないと、電池の消耗を少なくするため、自動的に電源が切れます。

記憶内容保存のお願い

この製品は使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理や電池交換のときは記憶内容が変化・消失します。

次のことを必ずお守りください。

- 重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。

仕様

計算機能： 一般計算 (加減乗除算・メモリー計算・関数計算など)、複素数計算、統計計算

内部演算： 仮数部 12 桁

計算保留： 演算命令用 4 段

電源： 1.5V \times (DC):

アルカリボタン電池 (LR1130 または同等品) 1 個

使用時間： 約 5,000 時間

使用温度 25°C において “55'555.” を連続表示した場合。

使いかたやその他の要因により多少の変動があります。

使用温度： 0°C ~ 40°C

外形寸法： 幅 72.5mm × 奥行 127mm × 厚さ 13mm

質量： 約 68g (電池含む)

付属品： アルカリボタン電池 1 個 (本体内蔵)、ハードケース、
取扱説明書*

※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

廃棄時の注意事項

- この製品を廃棄する場合は、「電池交換のしかた」にしたがって電池を取り外し、電池と本体に分別してください。
- 製品の廃棄および電池が消耗して取り外した電池は、「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。
- 製品を廃棄するときや電池が消耗したときに取り外した電池は、ショートすることを防ぐため、電池のプラス“+”とマイナス“-”面にセロハンテープを貼るなどして絶縁してください。
- 分別した電池と本体を廃棄する場合は、自治体によって処理、処分のしかたが異なっていますので、その指示にしたがってください。



「MY 家電登録」のお願い

ご愛用製品を「MY 家電登録」いただくと、
別売品などのサポート情報が手軽にご利用
いただけます。(登録無料)

[https://jp.sharp/support/sp/cocoro/
cocoro.html](https://jp.sharp/support/sp/cocoro/cocoro.html)



※機種により登録できない場合があります。

シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町 1 番地

お客様ご相談窓口のご案内

◆ 修理を依頼されるときは

仕様および使用上のご注意に従った正常な使用状態で、故障した場合には、(電卓)消費者相談係に送付してください。保証期間中(お買いあげの日から1年間)は、無料で修理または同等品と交換させていただきます。なお、無料修理(製品交換を含む対応)を行った製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

★ 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造など、取扱説明書やそれに類する書面にて弊社が禁止している事項に抵触したことで発生した故障・損傷。
- (ロ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
- (ハ) 過酷な使用による故障・損傷。
- (ニ) 火災・公害、および地震・落雷・突風・風水害・塩害・ガス害(硫化ガス等)その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。
- (ホ) 電池の液もれ、または、指定規格外の電池の使用による故障・損傷。
- (ヘ) 寿命部品や消耗品(電池)の自然消耗、摩耗、劣化等により部品の交換が必要な場合。
- (ト) 液晶のガラスなど物性的に破損し易いものについてはお客様に過失の念がない場合でも、無償保証の対象外になります。
- (チ) お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。(例:ホコリ、錆、カビ、小動物の侵入・糞尿・損傷)

◆ 修理送付先について

(電卓) 消費者相談係に郵便番号、ご住所、お名前、電話番号、お買いあげ年月日および販売店名(または、贈答品)、故障内容などを記入のうえ製品を郵送してください。(送料はお客様負担)

〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町 492 番地
シャープ株式会社 SAS 事業本部 (電卓) 消費者相談係宛

(電卓) 消費者相談係における個人情報の取り扱いについて
ご提供いただいた個人情報(ご住所、お名前など)は、修理や
ご相談のためにのみ利用させていただきます。

修理メモ



使いかたや修理のご相談

※ 弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

お客様相談室

固定電話からは、フリーダイヤル



0120 - 303 - 909

携帯電話からは、ナビダイヤル



0570 - 550 - 334

おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00

●日曜・祝日：9:00～17:00（年末年始を除く）

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話 (06) 6792-1583

- 電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。
(2023年2月現在)

[ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて]
シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の取扱いの詳細については、

<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html>

をご参照ください。

シャープ電卓ホームページのご案内

- ホームページでも、くわしく商品をご紹介します。

<https://jp.sharp/calc/>